

【町長挨拶】

まず今月は矢巾町議会定例会 6 月会議ということで、明日から 17 日(水)まで 13 日間にわたって開催されます。一般質問は 18 人中 13 人の議員の方が一般質問をされると私方にも通告があり、おそらく間違いないと思いますので、取材などご迷惑をおかけしますが、ご指導ご助言よろしくお願いいたします。

【内容発表】

1 夏の花いっぱい運動（県道不動盛岡線）について（産業観光課）

6 月 28 日(日)午前 6 時から午前 8 時の間に、県道不動盛岡線沿線の花壇 369 ヶ所にマリーゴールドとガイラルディアの定植を行います。各コミュニティと団体の方にご協力いただき実施いたします。

2 煙山ひまわりパーク クラウドファンディングの開始について（産業観光課）

煙山ひまわりパークの美しい景観保全を目的として、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの受付を、ふるさとチョイスというポータルサイト上で受け付けを開始いたしました。

募集日時は、5 月 29 日(金)から 8 月 26 日(水)の合計 90 日間で、目標金額は 100 万円です。皆様からいただいた寄附金は、煙山ひまわりパークの維持管理費や今後の運営費に活用させていただきます。また、ふるさと納税制度の仕組みを活用したクラウドファンディングのため、寄付金額に応じた返礼品を選択することも可能です。

本日、6 月 4 日(木)時点ですすでにお一人の方からご寄附いただいています。煙山ひまわりパークを未来に残していくために、皆様からのご支援をお待ちしております。

3 令和 8 年度矢巾町民公開講座について（健康長寿課）

令和 8 年度矢巾町民公開講座を 6 月 27 日(土)午後 2 時から矢巾町公民館大研修室で開催いたします。今年は「認知症予防のおはなし－YAHABA study の知見から－」と題しまして、岩手医科大学医学部助教の赤坂博先生からお話をいただきます。定員は 100 名です。多くの方の参加をお待ちしております。

●町長

医大の先生からの町民公開講座のほかに、帰厚堂によるケアセンター南昌での講座も行われますので、併せてご説明いたします。

●担当者

矢幅駅西口にあるケアセンター南昌で町民公開講座を、医療法人帰厚堂が行います。町民に限らず広く受講者を募集する、市民公開講座という形で開催します。6 月 6 日(土)を皮切りに、月 1 回、全 10 回コースで行われます。南昌病院やケアセンター南昌

を運営しているのが帰厚堂という法人で、法人内のお医者さん、看護師さん、理学療法士さんといった医療従事者の方々が様々なテーマで講演をします。1回目は南昌病院の木村院長先生から脳卒中の治療についての講演です。すでに 120 人の申し込みがあるとのことですが、160 人まではホールに入るとのことですので、こちらもぜひご受講ください。

●町長

矢巾町のような小さな町で、岩手医科大学、南昌病院、それからみちのくのメディカルセンター、県立療育センターと大きな病院がこれだけあるのは珍しいことです。岩手医科大学と南昌病院が町民に対して講座を開催してくれるということで、ぜひ受講いただきたいと思います。

4 友好都市フリモント町からの訪問団来町について（文化スポーツ課）

6 月 20 日(土)から 29 日(月)までの 10 日間、引率教諭 2 名、中学生 8 名の計 10 名の訪問団が矢巾町に訪れます。滞在中はホームステイを通して日本の文化や生活習慣に触れるほか、平日は町内の中学校に通って準備してきたプレゼンテーションを授業で披露します。

20 日(土)午後 3 時 20 分からウェルカムセレモニーを矢幅駅のインフォメーションコーナーで開催します。20 日(月)は町内ツアーを行い、23 日(火)・24 日(水)は矢巾北中学校に訪問、25 日(木)、26 日(金)は矢巾中学校に訪問します。また、25 日(木)午後 4 時 20 分から町長表敬訪問を予定しています。27 日(土)午前 9 時 40 分からはやはばーくでプレゼンテーション発表会を行う予定です。

●町長

フリモント町との友好都市締結に関しては、竹下登さんが首相の時に「1 億円創生事業」という、ふるさと創生事業を利用して海外派遣事業をしたことが始まりでした。平成 3 年度から中学生や高校生の交流を行い、平成 7 年 7 月に友好都市の締結をしています。昨年度、令和 7 年度は 30 周年の記念事業を行っております。

5 パラスポーツイベントの開催について（文化スポーツ課）

パラスポーツを通して、障害がある人もない人も、誰もが一緒に楽しみ、互いに支え合う共生社会の実現を目指し、交流を深めることを目的として、パラスポーツイベントを開催いたします。日時は 6 月 27 日(土)午前 9 時から、会場は矢巾町総合体育館で、ボッチャと卓球バレーを行います。申し込みは 6 月 19 日(金)まで文化スポーツ課で受け付けております。なお、定員は 48 名で、参加料は無料です。

6 農地パトロールについて（農業委員会事務局）

毎年7月15日は岩手県農業会議が「農地の日」と設定しています。この日を中心に、各市町村、農業委員会が創意工夫を凝らした活動を展開しております。矢巾町におきましては、7月21日(火)に農地パトロールの出発式を行います。町内の農地を矢巾町農業委員16名が確認するものとなっております。

【質疑】

《夏の花いっぱい運動（県道不動盛岡線）について》

●記者

花いっぱい運動はいつから始まったのか。また、何人くらい参加し、花苗は何株くらいか。

●担当者

平成28年度から行っています。今年度の参加者は600人弱くらいになる予定で、花苗はマリーゴールドが9,500株、ガイラルディアが1,500株です。

《煙山ひまわりパーク クラウドファンディングの開始について》

●記者

煙山ひまわりパークの整備について、これまでは町の予算で実施していたと思うが、なぜ今回クラウドファンディングを行うこととなったのか。

●担当者

現状抱えてる問題を、募った寄付金によりスピード感をもって解決につなげていくことを目的としています。具体的には、高騰している維持管理費や仮設トイレの設置を見込んでいます。また、クラウドファンディングにより煙山ひまわりパークを多くの方に知っていただき、来場していただくことも目的としております。未来へ残していくため、ご協力をお願いします。返礼品などについては、ふるさとチョイスのホームページに詳細を掲載しております。

●記者

ひまわりの種を蒔くのはいつごろか。

●担当者

6月10日前後に播種を行う予定です。

《その他》

●記者

ホームページに、ごみ袋の臨時措置を 6 月 1 日から実施しているということだが、中東情勢の影響は大きいのか。

●町長

例年と同程度の、本来であれば供給可能な量なのですが、報道などにより買いだめや買い占めが起きている状況です。実際、お店に行っても買うことができないということで、今月 1 日から透明または半透明の袋でサイズも指定して臨時措置を実施しています。あとは燃えるごみと大きく書いていただければ収集可能です。広報紙やチラシの回覧など周知も行っております。盛岡・紫波地区環境施設組合には慣れないこともあると思うが、燃えるごみとして判断できるものは残さずに収集してほしいと話しています。燃えるごみ以外の指定袋を、指定以外の物を入れて捨てるなどは禁止しているので、そのような悪い例も含めて広報には掲載しております。他にも、小さな袋でごみを出すと収集作業に時間がかかってしまうので、指定袋と同じ大きさを使用していただくようお願いします。

今まで指定袋だったものをどんな袋でもいいとすると、また元に戻すときに大変なので、そのことも含め、臨時措置は 8 月 31 日(月)までと限定しております。ただし今後の中東情勢などを見極めながら慎重に判断して対応していきたいと思います

(10 時 00 分 終了)